

令和2年度 社会教育委員 第1回会議

令和2年5月26日（火）

15:03～15:55

しまだ楽習センター第5楽習室

【出席者】

社会教育委員：（出席9人）田代廣保（議長）、北川美幸（副議長）
大石絵美、八木 博、熊谷紀男、中村吉哉、鈴木美香、
萩原淑恵、松本敬人
（欠席1人）

教育委員会社会教育課： 中野教育部長、小林社会教育課長
新聞課長補佐兼文化係長、佐野社会教育係長
伊藤課長補佐兼青少年係長、大橋青少年係長
鈴木青少年係会計年度任用職員

【議 事】

- 1 開 会 15:03 （事務局：佐野）
 - ・ 外出自粛の一環として、昼間の開催としました。
 - ・ 新型コロナウイルスによる、ソーシャルディスタンスなど「新しい生活様式」に従った形での開催となったが、御理解をお願いしたい。
 - ・ 配布資料の確認を行った。

- 2 あいさつ
 - ・ 島田市社会教育委員 議長 田代保廣
（要旨） 2月の会議以来ですが、こんな状況になるとは思ってもいなかった。
いろいろと大変な思いをしている人たちがいる。子どもたちの入学式なども延期になって残念である。
新しい生活様式がうたわれるようになり、オンライン会議、テレワークが定着すれば、コロナとの付き合い方、コロナとの生活の仕方が定着していくのだろうか。地球へ優しくとう方向へ動いていくのだろうか。
今年度は7月の研修会と年度末の提言のためにワーキングをやっていく予定。第2波、第3波もあるかもしれないが、よろしく願いしたい。
 - ・ 島田市教育部 部長 中野和志（新任）
（要旨） 新型コロナウイルスの影響で、4/22に予定されていた会議が今日

になった。昨日緊急事態宣言の解除が発表されたが、ウイルスがなくなっただけではなく「新しい生活様式」の実践ということになってきた。

「ライフステージに合わせた教育」のために、今年度も御協力をお願いしたい。

3 自己紹介

社会教育課職員が、順番に職名と氏名を自己紹介した後、社会教育委員が席順に自己紹介を行った。

4 議題

① 令和2年度の社会教育課の事業について

資料1（「島田市教育の大要」から抜粋）に従い、3係順に説明を行った。内容は、概ね資料1に沿ったものであった。

- ・社会教育係（佐野）
- ・青少年係（岡部、大橋）
- ・文化係（新聞）

※委員からの質疑は、特になし

※終了後、公務の都合により、中野部長以下職員3人退出。

② 令和2年度社会教育委員の活動

資料2に従い、事務局が説明した。

- ・志太地区の研修会主催と、提言書の提出の2つがメイン活動となる。まずは委員を2つのグループにわけ、分担するが、研修会終了後は再度合流する。
- ・活動については、ウイルスの関係で変更になることがあるが、随時連絡予定。

③ 各種委員会委員の選任とワーキングについて

資料3により、事務局が説明した。

- ・県社教連、中部社教連の役員に田代議長が就任予定。総会により承認される。
- ・青少年問題協議会委員。議長充て職であり田代議長。
- ・民生児童委員推薦会。議長充て職も同様に田代議長。
- ・平和祈念事業実行委員会委員

8/15の終戦記念に併せた行事などを担当する委員を1名選出。先月図る予定だったが、4月中の推薦が必要であったこともあり、議長と本人

の了解を得て、八木委員に依頼した。

事後報告になった御了承をお願いします。

(昨年度は松本委員であったが、本年度は市の福祉施設に勤務することになったため交代。)

- ・ワーキングについてはメールで協議をしたため、事務局から結果報告を行った。
- ・今年度の2大事業に関して分担を決め、会議以外に御協力をいただく。全体の御負担を軽くしていきたい。

④ 志太地区研修会

(田代議長)

開催が危ぶまれていたが、中部社協連正副会長から「何らかの形で年度内開催をするように」と要請があった。

(事務局)

前回のこの会議まで、静岡空港を会場に開催という案で進め、日程も決定済。ウイルスの影響によるリスクを回避するため、2つの会議室への分散とソーシャルディスタンス、かつ2つの会議室をオンライン会議で接続、来賓、他市の希望者には自宅からのオンライン会議で参加するなどの試みを検討している。

万が一外出自粛要請が出た場合は、オンライン会議のみで開催する。

以上により、前回から要項(案)を変更。

※委員からの質疑は特になく、会議終了後、ワーキンググループで担当を決め、準備を進めることになった。

⑤ 検討テーマ「家庭教育の在り方」について

(田代議長) 年度末に提言書を教育委員会へあげる予定。前回の会議で、事務局から叩き台の骨子を示した。その後、熊谷委員から修正意見があり、数人と意見を交わし、修正の骨子が資料5のとおりとなった。

本日は時間がとれないことと、意見の最終収束を提言担当のグループを編成したことから、資料の提示にとどめたい。

※委員からの質疑は特になく、ワーキンググループで担当を決め、準備を進めることで了承された。

5 その他

- ・次回の会議は6月30日(水)の午後、研修会会場の静岡空港を予定。
- ・明日15時からオンライン会議(zoom)練習を行う。

6 閉会 15:55

※閉会后、それぞれの班で参集しワーキングを行った。